

平成 3 0 年度

相模原市立男女共同参画推進センター

事業報告書

< 事業の成果 >

管理運営コンセプト：「ゲストからスタッフへ・参加から参画へ」

- ・女性の起業支援、プチマルシェの参加者が市民企画講座に応募し、その後、他の参加者とともに自主グループを組織し、活動の場・内容を広げようとしている。
- ・昨年度実施した LGBT s 講座の参加者がグループを組織し、登録団体となった。さらに緑区、中央区、南区と全区でソレイユさがみと共催で講座を開催し、多くの市民に LGBT s を知ってもらう機会となった。
- ・桜美林大学の大学生が「ジェンダー」をキーワードに、ソレイユさがみの LGBT s 講座、マネープラン講座、家事半分術・自分軸で描くキャリアデザインなどの講座に参加し、当日の講座運営などに参加した。また、DV 防止イベントを大学で開催し、学生にデート DV などの情報提供ができた。さらに、校内でジェンダーを学ぶ自主グループが組織化された。

管理運営に係る成果指標の達成

- | | | |
|-------------|-----------|------------------------|
| ・施設の貸館率 | 7 5 . 9 % | (目標数値 7 8 % 以上) |
| ・講座等の男性の参加率 | 2 3 . 3 % | (" 3 0 % 以上) |

女性の活躍・就労支援に係る事業への取り組み

- ・「女性の就労支援・継続支援事業」に係わる講座等の拡充・強化、雇用政策課や就職支援センター等と連携を強化し、女性の就労支援や就労継続支援、就業能力向上のための講座を開催した。
- ・女性の社会参画拡大に資する調査研究事業の実施
市内の女性の就労を阻む要因である保育先について、公開講座を実施し、これまで調査研究した内容について報告した。さらに相模原市就職支援センター、マザーズハローワーク相模原、緑子育て支援センターの様々な取り組みについて、有効な情報得ることができた。

共有スペースを活用した団体支援事業等の取り組み

- ・ソレイユさがみミニギャラリーの予約が順調に入り、さまざまな団体、個人の方にご利用いただいた。
- ・女性の経済的自立、起業等を目的とした「ソレイユさがみゆめひろば」は、展示棚も常時埋まり、毎月開催するプチマルシェも、販売者数が増えるなど、事業への理解が深まった。今年度は近隣の店舗を借り、プチマルシェ出前事業を行った。

1 男女共同参画を推進するための事業

(1) 男女共同参画の普及啓発に関する事業

男女共同参画推進センターの事業体系に基づき、男女がともに家庭と社会の責任を分かちあい『自分らしく生きる』視点を大切にした講座の企画・運営に取り組み、市民が身近なテーマで、気軽に学べる魅力ある講座等を開催する。
(支出額) 1,479,891円

センター事業体系に基づく事業

自己開発事業 4本 (外部講師講座3本・サーラ企画講座 1本)

1. 個別指導 仕事・地域活動に活かすパソコン教室
・基礎編5回 スキルアップ編5回 (上半期)
2. 個別指導 仕事・地域活動に活かすパソコン教室
・基礎編5回 (下半期)
3. さがみはらウィメンズカレッジ
・これからの自分を考える、4日間 (全4回)
4. わが家の食品ロス削減
・講演会(南区出前講座)

女性の就労支援・継続支援事業 17本 (外部講師講座17本)

関係機関との連携を強化した就労支援講座 (共催)

女性の活躍応援事業

1. しごと女子 キラキラパワーアップセミナー
・ピラティスで 体幹力UP
2. しごと女子 キラキラパワーアップセミナー
・ビジネスマナー&さわやかコミュニケーション
3. しごと女子 キラキラパワーアップセミナー
・言葉だけでは伝わらない!印象に差がつく 非言語コミュニケーション
4. 福祉の仕事を知るセミナー~自分もいきいき働けるかな~
5. 仕事と子育ての両立を応援するマザーズハローワーク
~再就職へのはじめの一步はこれで大丈夫!~
6. 知って役立つ労働法セミナー
7. 仕事女子のためのカラーコーディネート~第一印象は色で決まる~
8. 仕事女子のためのマネープラン講座
9. 女性のための60歳からの働き方セミナー(緑区・中央区・南区開催)
講演会・シルバー人材センター入会説明会
10. 働く女性のストレス対処法
11. 自分軸で描くキャリアデザイン

仕事と家庭の両立支援事業 (全3回)

12. 育児は仕事の役に立つ ~ワンオペ育児からチーム育児へ~
13. 目からウロコの『家事半分』術 ~やり過ぎない家事で仕事と家庭の両立を~
14. 仕事も子育てもくらしも、自分らしく~両立のコツを育休後コンサルタントが提案!~

起業支援事業

15. ハンドメイド作家のための手に取ってもらえるチラシづくりのコツ
16. ・プチマルシェ講座 プチマルシェ事例発表・交流会
17. ・プチマルシェ講座 女性労働協会 女性就業支援専門員派遣事業

男女共同参画による子育て支援事業 6本 (外部講師講座2本・サーラ企画講座 4本)

1. 市内大学生による講座 世界遊びと衣装の出張博物館(大学生といっしょに遊ぼう)

2. 緑区のこどものまち ミニさがみはら 2018
3. 親子で作ろう！夏野菜クッキング
4. 親子で楽しむ映画まつり
5. 季節の野菜を使った親子クッキング
6. おはなしおたのしみ会

男女共同参画社会を目指した意識啓発事業 10本 (外部講師講座6本・サーラ企画講座4本)

1. 小中学校への意識啓発出前講座 (5校)
弥栄小(5学年) 緑ヶ丘中(全学年) 内郷小(全学年)
上溝小(4・5・6学年) 麻溝小(5学年)
- 男性の家庭地域参画事業
2. こだわりの暮らしナビ(全2回)
・プロから学ぶ美味しい珈琲の淹れ方・飲み方
3. こだわりの暮らしナビ
・はじめての美味しいパンの作り方
4. 企業・地域等向け男性出前講座
福祉講座「傾聴の大切さ・技法・気をつけたいこと」(共催)
5. DV防止イベント「#LOVE 世界で一番幸せな恋愛をするために」
(デートDV講座 大学との共催)
6. 学習会および意見交換会 女性の視点からの防災対策(共催)
7. 講演とトーク&トーク「日本の男女格差、世界114位の衝撃」
8. 賢い調理で食品ロスを削減
9. 講演とトーク&トーク「子育て・孫育てとジェンダー教育」
10. 講演とトーク&トーク SOS 講座「知っておきたい介護保険の基礎知識」

ジェンダーの視点から見た健康支援事業 7本 (外部講師講座3本・サーラ企画講座4本)

1. ありのままの自分で生きる LGBTを知ろう
・「あなたはあなた。私は私。～臨床心理士が伝える本当の理解とは～」(緑区開催)
2. ありのままの自分で生きる LGBTを知ろう
・「戸惑わないためのLGBT」(中央区開催)
3. ありのままの自分で生きる LGBTを知ろう
・「いろんな人が共生する社会は、ラクで、強く、やさしい社会」(南区開催)
4. 男女・世代の区別なく生き生き暮らせる社会を目指して
～パークゴルフで心と身体の筋力アップ～(淵野辺公園)
5. 環境セミナー「みんなで楽しむ エコ・クッキング講座」
6. 手織り講座「自分の好きを織ろう」～あったかマフラー～(2日間開催)
7. 足揉みとヨガで健康づくり教室 (2回開催)

男女共同参画による介護支援事業 3本 (外部講師講座2本・サーラ企画講座1本)

1. 介護カフェ 知って安心！認知症ケア
2. 介護カフェ 突然の介護と仕事を両立するために
3. 大人の名作映画鑑賞会「武器よさらば」

ソレイユさがみ男女共同参画フェスティバルの開催

内容 男女共同参画社会の実現に向け、多くの市民が考える機会とし登録団体の活動発表や体験講座、意識啓発のワークショップ型のセミナーや講座等を、多くの市民の参加型イベントとし、ソレイユさがみを広く周知するために実施する。

開催日時 平成30年6月23日(土)～24日(日)

さがみはら女と男のいきいきフォーラムの開催

内容 男女共同参画社会の実現に向け、男女共同参画に関する市民意識の高揚を図る。

異国でのDV被害の話を通して、DVを容認しない社会、男女共同参画社会を目指した意識啓発事業として実施する。

さがみはら女と男のいきいきフォーラム 2018

「イタリアからの再出発 ～喜びも悲しみもアリアにのせて～」

講師 倉原 佳子（オペラ歌手） 日時 平成30年6月23日（土）

職場体験受け入れ事業

内容 職場体験することにより働くことの苦勞や喜び社会人としての態度や、施設の目的である男女共同参画について学ぶ機会を提供し、将来の生き方を考える機会になるよう実施する。 旭中学校生徒受け入れ 11月29日・30日

（2）男女共同参画に関する情報の収集・提供

男女共同参画に関する基本的な資料の収集や課題解決に役立つ実践的な内容の資料の収集、また意識啓発を図るための気づきの機能の充実を図るとともに、適宜情報を発信、提供する。

（支出額）392,830 円

情報コーナーの運営

・国・県・各市の情報の収集・提供、 図書・雑誌・DVD等購入

であいの広場や「気づきのコーナー」の『見せる化』

- ・パネル展示（平成30年9月・「相模原市の子育て支援2018」
平成31年2月・「男女共同参画川柳コンテスト2018入賞作品展示」）
- ・気づきのコーナーの啓発展示（男女共同参画 輪になって語ろう～身近な男女共同参画）
- ・DVD上映来館者に男女共同参画に関する情報の発信

その他男女共同参画に係る各種情報収集と提供

- ・ホームページ・フェイスブックの充実
- ・ソレイユニュースレターの発行（1,100部×年4回）
- ・ブックレビューの発行（850部×年6回）

（3）男女共同参画に関する各種活動支援

（支出額）834,905 円

登録団体等市民団体等の活動支援

- ・男女共同参画社会の実現を図ることを目的に活動する市民・団体等の相談・支援
- ・登録団体連絡会・登録団体役員会の開催

平成30年4月19日・・・第1回登録団体連絡会(市危機管理課防災動画の視聴)

” 10月15日・・・第2回 ”

(市危機管理課職員による講演会「女性視点の防災講座」について)

- ・「であいのサロン」4月から2月まで毎月第2月曜日に開催(全11回)
- ・「さんかく広場」3月の第2月曜日に「であいのサロン」1年のまとめの会として開催
- ・「子育ておしゃべりサロン」4月から3月まで毎月第3月曜日に開催(全12回)

市民企画セミナーの開催(5団体:11回)

- ・男女共同参画社会の実現をめざしたセミナー・講演会等の企画、実施を希望する団体やグループに講師謝礼等を助成する。

(対象者)男女共同参画社会の実現をめざしたセミナー・講演会等の企画、実施を希望する団体やグループ

<企画団体>

さがみはら着物DEフォト部 絵本で子育て楽しもうの会

虹のかけはし Brücke 野菜ソムリエ SAGAMI Hand for Heart

その他であいの広場や共有スペース等を活用した支援事業

- ・女性起業の支援
- ・市民活動支援のための「ソレイユさがみミニギャラリー」を利用した作品展示
- ・起業したい女性の活躍を支援するための場所「ソレイユゆめひろば」を設置

(4) 男女共同参画に関する調査研究事業

(支出額) 16,382 円

相模原市内の女性の就労状況を把握し、男女共同参画社会の実現に向けての意識や阻害要因等を認識する。女性の社会参画、さらなるエンパワーメントをめざすための資料を得るため実施する。どの世代も女性が就労を続けていくには、様々な困難がある。その困難がどんなものなのか、それを情報収集し提供するため実施する。

- ・平成30年度 29年4月から組織改編された相模原市の子育て支援の体制と、他市の取り組みの具体的な情報に加え、30年度、改正された制度等の情報をわかりやすくパネルにして発信。10月にはまとめとして今までの調査研究の市民への周知と、多様な視点から女性の就労にかかる相模原市の現状と課題を明らかにし、自分らしく一歩を踏み出すきっかけとしてもらうため、公開講座を開催した。

2 センターの利用の促進に係る業務

施設及び事業の広報・PR、及び利用者サービスの向上等に資する事業を実施する。

- ・橋本七夕まつりに参加
- ・「さがみはらネットワークシステム」利用促進
- ・ＨＰ、Ｆａｃｅｂｏｏｋ、啓発用パンフレットによる周知
- ・館内、エレベーター、地域情報誌等へ事業チラシの掲載
- ・関係機関、近隣大学との連携による事業の実施
- ・公民館・大学・小中学校等への出前講座

3 施設管理運営・施設利用承認等に関する業務

(支出額) 22,243,674 円

- ・施設の利用承認等に関する業務
- ・施設の維持管理等に関する業務
- ・施設の管理運営に関する業務